

目黒区障害者自立支援協議会の活動について

1 経緯

これまで目黒区障害者自立支援協議会（以下「協議会」という。）は、「協議会の活動周知」や「地域との交流・つながりを持つこと」を目的として、各部会・連絡会から数名ずつ検討メンバーを選出し、年度ごとにイベント等の活動（以下「イベント活動」という。）について検討してきた。

【過去の主な活動内容】

平成25年度～ 令和元年度	・協議会の活動紹介、ボッチャ体験、パネルディスカッション、共生社会をテーマとした映画鑑賞会など
令和2～3年度	・新型コロナウイルス蔓延のため中止
令和4年度～ 令和6年度	・目黒区障害者週間記念事業「めぐろふれあいフェスティバル」においてブース出展（協議会ポスターの掲示、相談コーナーでの相談対応など） ・協議会関係事業所のイベント等において協議会ポスターの掲示

【令和6年度「めぐろふれあいフェスティバル」の様子】



2 本会議での協議事項

(1) 協議内容

近年の協議会は、付属機関への移行に伴い、機能強化や地域課題に関する検討など体制の見直しを図っており、今後の協議会活動においても、これらに関する取組や検討の増加が予想される。

このように協議会の活動がこれまで以上に複雑化していく中、令和7年度のイベント活動について、改めてどのような進め方が望ましいか本会議において協議いただきたい。

協議いただきたい事項
●今年度、協議会として「協議会の活動周知」と「地域との交流・つながりを持つこと」に向けた活動を実施するか。 ●実施する場合、活動の方向性やテーマ、体制等についてどうすべきか。

(2) 実施に当たっての要件及び事務局からの提案

ア 実施に当たっての要件について

活動周知の機会創出に向けた「地域との交流・つながりを持つこと」の実施においては、以下の要件等を踏まえて協議いただきたい。

【実施の要件】①活動に係る予算が確保されていないこと

②活動に向けた実施体制を確保すること

なお、②については、具体的な内容を検討するメンバーを本会議委員及び各専門部会員・連絡会員の中から選出し、検討グループ（昨年度まではイベント実行委員会）を設置して取り組む必要があると考える。

この場合、検討グループの活動状況については、本会議で進捗報告等を行うことから、本会議委員を座長として検討グループの運営を行っていくことが望ましい。

イ 事務局からの提案（対応例の一つであり、決定事項ではない。）

イベント活動の目的のうち、「協議会の活動周知」については、従来の紙媒体による周知活動（ポスター掲示）に代えて、目黒区公式ウェブサイト（以下「区ウェブサイト」という。）を活用することで、より広く効果的な情報発信につながるものとするため、周知方法の見直しについて提案する。

なお、区ウェブサイトにおいて情報の充実を図ることで、二次元コード等を活用した周知が可能となるなど、情報発信の効率性も向上させることができるものとする。

【区ウェブサイトの見直しイメージ案】

現在の掲載内容	今後の充実内容
●協議会の目的と所掌事項 ●協議会の構成 ・地域課題の検討の流れ ・本会議と課題検討会議について ・各専門部会と連絡会について	●各専門部会・連絡会の活動紹介 ●地域課題に係る検討状況 ●その他地域の支援体制の検討に係る情報 など

以 上